

名古屋大学からご提供のお願いをする「見積CSVファイル」のフォーマットについて

物品購入等(図書以外)CSVファイル項目

- **ファイル名** : 任意ですが、電子データでのやり取りになりますのでわかりやすい名称をお願いします。 **例)** [日付(西暦8ヶタ)][会社名][名大側受取部署].csv → 20140821_文教商店_名大〇〇研究室.csv
- **ファイル形式** : CSV形式
- **ヘッダーレコード** : 無し
- **区切り文字** : 半角カンマ “,”
- **文字コード** : Shift-JIS
- **値** : ダブルクォートで囲んでください。値内に「カンマ(,)」「ダブルクォート(”)」を含むときは、必ずダブルクォートで値を囲んでください。

必須項目について

必須欄に「●」の記載がある項目が必須項目となります。

文字項目について (属性=「文字」の項目)

全角・半角文字を混在して設定することが可能です。この場合、全角1文字を2バイト、半角1文字を1バイトとして計算し合計バイト数で設定できる文字数が決まります。

システム既定桁数を超過し、文字を設定することはできませんが、財務会計システムには超過分は切り捨てのうえ取り込まれます。 ←**発注書の印字が切れてしまいます。**

数字項目について (属性=「数字」の項目)

数字項目に、数字以外の文字を設定した場合は取り込み時にエラーとなります。編集文字「¥」,「,」等も含むことはできません。

値引き行において、「数量」欄に“-1”を設定する場合のみ半角マイナス記号“-”が使用できます。

レコード(データ行)の作成について

・ひとつのCSVファイルには最大で999行まで作成できます。

・各項目がすべて空白の行(“","") 及び 改行のみの行 は**作成不可**です。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
項目	SEQ-NO	分類・名称	品名	メーカー・規格	研究室メモ	税区分コード	単価	数量	金額(税抜)	金額(税額)	金額(税込)	資産管理区分コード	SAM	支払先コード	業者指定番号
システム取込	対象	対象外	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象外	対象外	対象外	対象	対象外	対象	対象
必須	●		●			●	●	●				●		●	
項目属性	1伝票 (1CSVファイル)内 で1からの連番	文字	文字	文字	文字	コード	数字(小数点4桁 まで設定可)	数字(小数点3桁 まで設定可)	数字	数字	数字	コード	文字	文字 (半角数字のみ)	文字 (半角英数字のみ)
桁数	半角3	半角40/ 全角20 (40バイト)	半角40/ 全角20 (40バイト)	半角50/ 全角25 (50バイト)	半角160/ 全角80 (160バイト)	半角3	11(4)	7(3)	13	13	13	半角1	半角6/ 全角3 (6バイト)	半角12	半角20

① 通常明細行の設定について

運用上の設定項目	「1」から「999」までの連番	空白	商品名 を入力	メーカー名, 型名, 規格 など を入力	空白	コードから選択	税込単価 を入力	数量を入力	空白	空白	空白	コードから選択	空白	貴社支払先コード (名古屋大学が設定したコード)	自由記載
-----------------	-----------------	----	---------	----------------------	----	---------	-----------------	-------	----	----	----	---------	----	-----------------------------	------

※搬入費, 据付費, 調整費, 手数料, 送料などについても、それぞれ明細行として作成します。
 この場合、品名には「搬入・据付・調整費」などと入力してください。

税区分コード
412: 税込(8%)
422: 税込(10%)
492: 税込(軽減8%)
501: 非課税
601: 不課税

端数切捨て

資産管理区分コード
0: 対象外
5: 化学物質

※業者指定番号
 新財務会計システムで予定している支払通知メールに記載される番号です。

② 値引き行について

一品毎(明細毎)の単価値引きではなく、合計金額からの値引きをしていただく場合は、「数量」に“-1”(マイナスイチ)、「単価」に値引き額を入力する。
 合計金額にかかる値引きがない場合には「値引き行」は作成しません。

運用上の設定項目	「1」から「999」までの連番	空白	「値引き」	空白	空白	コードから選択	値引き額を入力	“-1”を設定	空白	空白	空白	空白	空白	貴社支払先コード (名古屋大学が設定したコード)	自由記載
-----------------	-----------------	----	-------	----	----	---------	---------	---------	----	----	----	----	----	-----------------------------	------

物品購入(図書)CSVファイル項目

- **ファイル名** : 任意ですが、電子データでのやり取りになりますのでわかりやすい名称をお願いします。 例) [日付(西暦8ケタ)][会社名][名大側受取部署].csv → 20140821_文教商店_名大〇〇研究室.csv
- **ファイル形式** : CSV形式
- **ヘッダーレコード** : 無し
- **区切り文字** : 半角カンマ “,”
- **文字コード** : UTF-8 又は Shift-JIS (タイトル名, 著者等で, UNICODE文字が含まれる場合は, **【UTF-8】**で出力をお願いします。)
- **値** : ダブルクォートで囲んでください。値内に「カンマ(,)」「ダブルクォート(”)」を含むときは, 必ずダブルクォートで値を囲んでください。

必須項目について

必須欄に「●」の記載がある項目が必須項目となります。

文字項目について (属性=「文字」の項目)

全角・半角文字を混在して設定することが可能です。この場合, 全角1文字を2バイト, 半角1文字を1バイトとして計算し合計バイト数で設定できる文字数が決まります。システム既定桁数を超過し, 文字を設定することはできませんが, 財務会計システムには超過分は切り捨てのうえ取り込まれます。 ←**発注書の印字が切れてしまいます。**

数字項目について (属性=「数字」の項目)

数字項目に, 数字以外の文字を設定した場合は取り込み時にエラーとなります。編集文字「¥」, 「,」等も含むことはできません。値引き行において, 「数量」欄に“-1”を設定する場合のみ半角マイナス記号“-”が使用できます。

レコード(データ行)の作成について

- ・ひとつのCSVファイルには最大で999行まで作成できます。
- ・各項目がすべて空白の行(“”, “”) 及び 改行のみの行 は**作成不可**です。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
必須	●		●			●						●	●		●	●	●				●	
システム取込	対象	対象外	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象	対象外	対象外	対象外	対象	対象
項目	SEQ-NO	分類・名称	タイトル名	著者	出版社	ISBN/ISSN	巻号	版	シリーズ名	シリーズ巻号	出版年	資料形態	使用場所	研究室メモ	税区分コード	単価	数量	金額(税抜)	金額(税額)	金額(税込)	支払先コード	業者指定番号
項目属性	1伝票(1CSVファイル)内での1からの連番	文字	文字	文字	文字	文字(半角英数字のみ)	文字	文字	文字	文字	文字(半角英数字のみ)	コード	コード	文字	コード	数字(小数点4桁まで設定可)	数字(小数点3桁まで設定可)	数字	数字	数字	文字(半角数字のみ)	文字(半角英数字のみ)
桁数	半角3	半角40/ 全角20 (40バイト)	半角128/ 全角64 (128バイト)	半角80/ 全角40 (80バイト)	半角40/ 全角20 (40バイト)	半角17	半角20/ 全角10 (20バイト)	半角20/ 全角10 (20バイト)	半角100/ 全角50 (100バイト)	半角20/ 全角10 (20バイト)	半角4	半角3	半角3	半角160/ 全角80 (160バイト)	半角3	11(4)	7(3)	13	13	13	半角12	半角20

① 通常明細行の設定について

運用上の設定項目	「1」から「999」までの連番	空白	タイトル名を入力	著者名を入力	出版社名を入力	ISBN/ISSNコードを入力	巻号を入力	版を入力	シリーズ名を入力	シリーズ巻号を入力	出版年を入力	コードから選択	コードから選択	空白	コードから選択	税込単価 を入力	数量を入力	空白	空白	空白	貴社支払先コード(名古屋大学が設定したコード)	自由記載
-----------------	-----------------	----	----------	--------	---------	-----------------	-------	------	----------	-----------	--------	---------	---------	----	---------	-----------------	-------	----	----	----	-------------------------	------

※搬入費, 据付費, 調整費, 手数料, 送料などについても, それぞれ明細行として作成します。この場合, 品名には「搬入・据付・調整費」などを入力してください。

※図書に関する情報(項目4~11)については, 設定する必要がある場合は空白でかまいません。

資料形態	使用場所
001: 冊子	1: 研究室
002: 電子書籍	3: 図書室
003: CD	
004: DVD	
008: マイクロ	

税区分コード
412: 税込(8%)
422: 税込(10%)
492: 税込(軽減)
501: 非課税
601: 不課税

端数切捨て

※業者指定番号
新財務会計システムで予定している支払通知メールに記載される番号です。

② 値引き行について

一品毎(明細毎)の単価値引きではなく, 合計金額からの値引きをしていただく場合は, 「数量」に“-1”(マイナスイチ), 「単価」に値引き額を入力する。合計金額にかかる値引きがない場合には「値引き行」は作成しません。

運用上の設定項目	「1」から「999」までの連番	空白	“値引き”	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	空白	コードから選択	値引き額を入力	“-1”を設定	空白	空白	空白	貴社支払先コード(名古屋大学が設定したコード)	自由記載
-----------------	-----------------	----	-------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	---------	---------	---------	----	----	----	-------------------------	------